

富士ゼロックス株式会社 海老名事業所

【省エネと利便性を両立した複写機の誘導加熱定着技術の開発】

功績

これまでは複写機を消費者にすぐに使用してもらうために、定着器を予熱しておくことが不可欠であり、利便性と省エネを両立できていませんでした。約 10 年の研究開発を経て、独自の IH(誘導加熱)定着技術を確立し、世界最速 3 秒の立上時間と省エネを実現しました。この技術は 2009 年 8 月に発売された同社の中核機であるデジタルカラー複合機 8 機種 11 商品に導入され、省エネ効果は、現在利便性の為に予熱されている対象機種 51 万台を本商品に置き換えて 5 年間使用した場合に、約 38 万 4000 トンの CO₂ 排出量の削減(約 190 億円の電気代の節約)になる試算です。同社が掲げている 1 台当たりの機械の消費電力を 2005 年比で 2020 年までに 80% 削減するという目標を達成するための有力な具体化技術の一つです。